

## 令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

区 名	住之江
学 校 名	住吉川小学校
学校長名	福崎 真広

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和7年4月17日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数・理科）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

### 1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### 2 調査内容

#### (1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数
- ・理科

#### (2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

### 3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・住吉川小学校では、第6学年 100名

## 令和7年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

令和7年度における本校の平均正答率は、国語、算数、理科の3教科において、全国、大阪市平均を下回る結果となった。大阪市平均と比較すると、国語では8ポイント、算数では11ポイント、理科では8ポイント下回っている。平均無解答率において大阪市平均と比較すると、国語で0.3ポイント、算数で1.1ポイント、理科で0.3ポイント高くなっており、学習内容が十分に習熟できていない児童が多くなっている。

質問紙調査の結果では、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の項目では、100%の児童が肯定的な回答をした。また、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の項目では、99.0%の児童が肯定的に回答した。

## 分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕授業においては、積極的に意見を言えたり、学習内容をつかめたりする児童が多いが、初めて出会った文章の内容を読み取る力や、書かれている内容について要約する力が育っていない。また、新出漢字の習熟に向けて、小テストを毎回行ったり、学期に1回の習熟テストを行ったりしているが、確実な定着に結びついていない児童が多いので、より個別に合った学習課題を提示し取り組む必要性がある。

〔算数〕計算ドリルで学習した内容を繰り返し復習したり、計算タイムを取り入れたりしているが、文章をよく読み取れておらず、計算のミスが見られる。基礎・基本の学習内容が習熟できるように、つまづいているところを押さえながら学習を進めていくことが必要である。

〔理科〕実験や観察を意欲的に取り組んでいる児童が多いが、学んだことへの理解が深まっていない。児童が明確な目的を設定し、設定した目的を達成できているかを振り返り、修正するといった活動の充実を図っていくことが必要である。

質問調査より

「〇〇の勉強は好きですか」「〇〇の授業の内容はよく分かりますか」の項目では、大阪市、全国平均の値と比べると、理科では肯定的な回答が高くなっている。一方、国語、算数においては、「好きですか」の項目で若干低い値となっているが、「内容はよく分かりますか」の項目では、あまり差異が見られない。授業を受けている時は理解できているものの、正答率が振るわない結果になっていることから、学習内容が定着していないことが推察される。

「いじめは、どんなことがあってもいけないことだと思いますか」「人の役に立つ人間になりたいですか」の項目では、殆どの児童が肯定的な回答をしており、これまでの学級の取り組みや全体指導によって、他者を尊重し、公正な行動をとるための道徳心を養うことにつながっている。

「学校に行くのは楽しいと思いますか」「友達関係に満足していますか」の項目では、1割前後の児童が否定的な回答をしており、一人一人が充実した学校生活を送れるように、更に個々に支援をしていく必要がある。

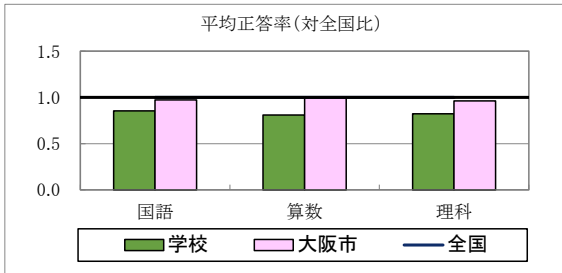
## 今後の取組(アクションプラン)

- ・国語科においては、新出漢字、既習漢字の習熟を高めるために、小テストを繰り返す行方中で未習熟なところを強化し、毎学期末に行う校内漢字習熟テストで学習した漢字の習熟の定着を図る。また、視写を定期的に行うことで、読解力・作文力の向上、文字・言葉への理解を深めるようにする。
- ・算数科においては、毎週1回朝の計算タイムを設定し、算数の基礎学力と集中力の向上を図る。
- ・誰一人取り残さない学力の向上を目指して、授業で理解できなかった児童への補習を放課後に時間を設け、習熟できるようにする。
- ・「主体的・対話的な深い学び」の実現に向けて、週に1回指導内容や方法についての検討会を教員間で設け、児童一人一人が学習課題を解決できるように努める。

## 【 全体の概要 】

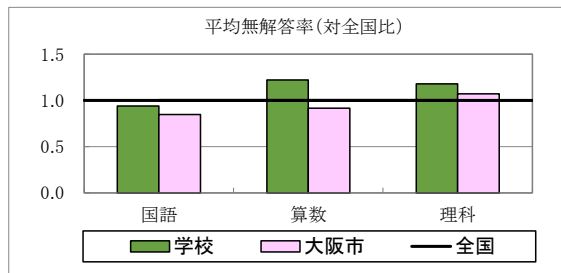
### 平均正答率（％）

	国語	算数	理科
学校	57	47	47
大阪市	65	58	55
全国	66.8	58.0	57.1



### 平均無解答率（％）

	国語	算数	理科
学校	3.1	4.4	3.3
大阪市	2.8	3.3	3.0
全国	3.3	3.6	2.8



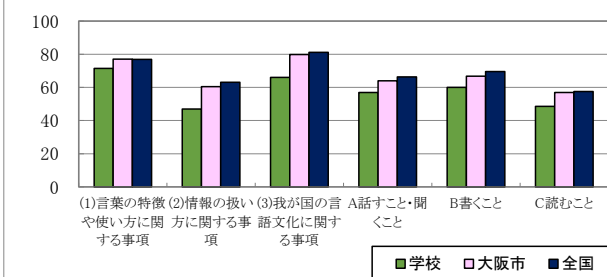
## 【 国 語 】

学習指導要領 の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い 方に関する事項	2	71.5	77.1	76.9
(2)情報の扱い方に 関する事項	1	47.0	60.4	63.1
(3)我が国の言語文 化に関する事項	1	66.0	79.9	81.2
A 話すこと・聞くこと	3	57.0	64.0	66.3
B 書くこと	3	60.0	66.7	69.5
C 読むこと	4	48.5	56.9	57.5

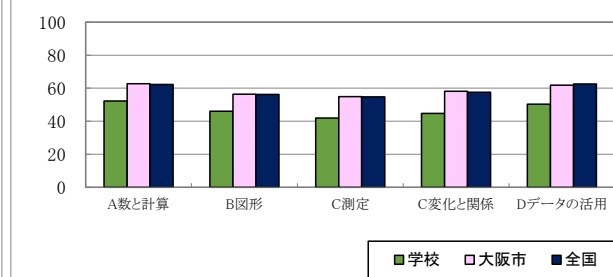
## 【 算 数 】

学習指導要領 の領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	52.3	62.7	62.3
B 図形	4	46.0	56.4	56.2
C 測定	2	42.0	54.9	54.8
C 変化と関係	3	44.7	58.2	57.5
D データの活用	5	50.4	61.9	62.6

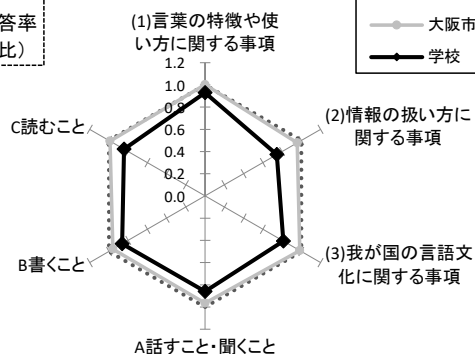
国語 内容別正答率(学校、大阪市、全国)



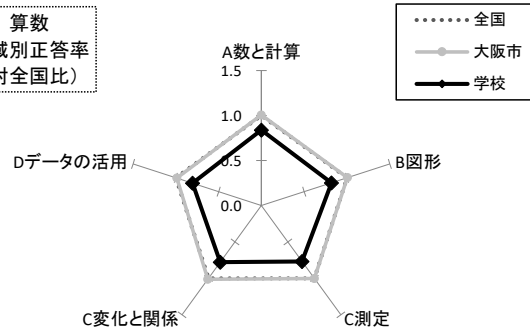
算数 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



国語  
内容別正答率  
(対全国比)

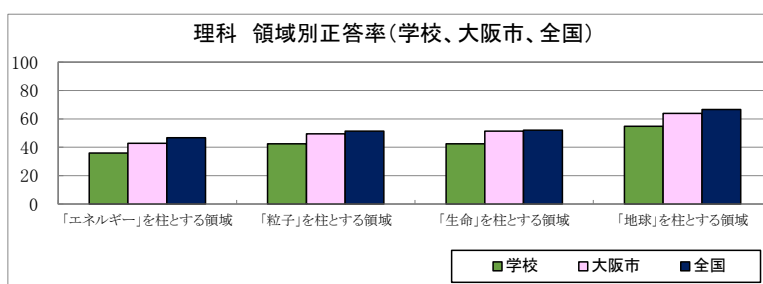


算数  
領域別正答率  
(対全国比)

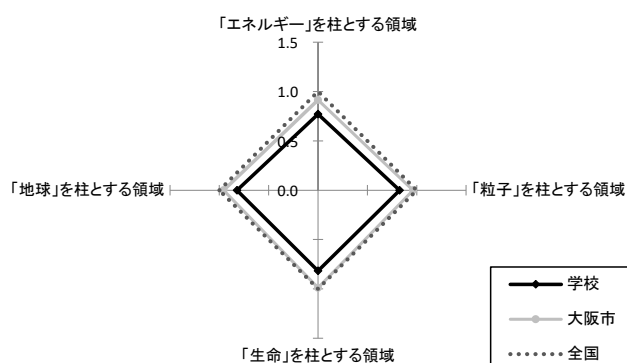


## 【 理科 】

学習指導要領 の区分・領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 区分 「エネルギー」を 柱とする領域	4	36.0	42.7	46.7
	6	42.5	49.5	51.4
B 区分 「生命」を 柱とする領域	4	42.5	51.4	52.0
	6	54.8	63.8	66.7



理科 領域別正答率(対全国比)



## 児童質問より

質問番号

質問事項

1

朝食を毎日食べていますか

1

2

3

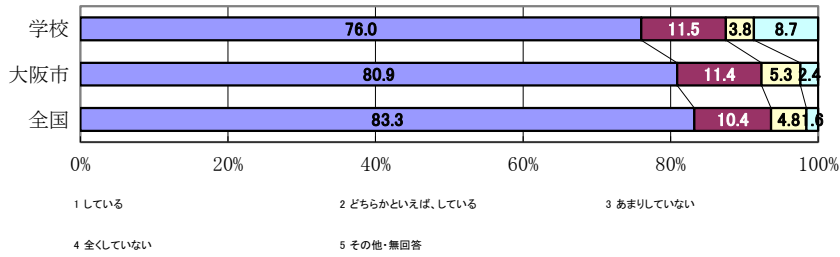
4

5

6

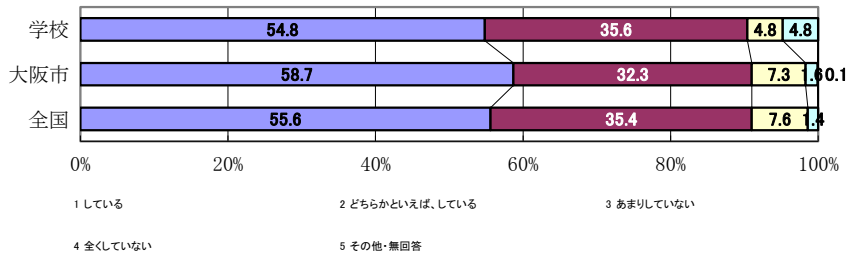
7

8



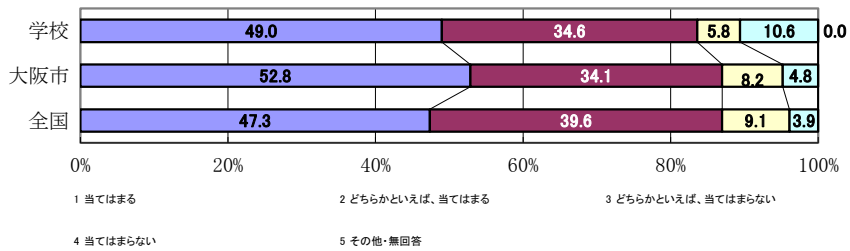
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



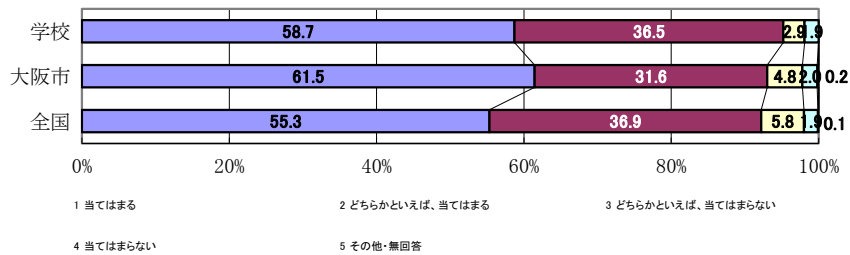
5

自分には、よいところがあると思いますか



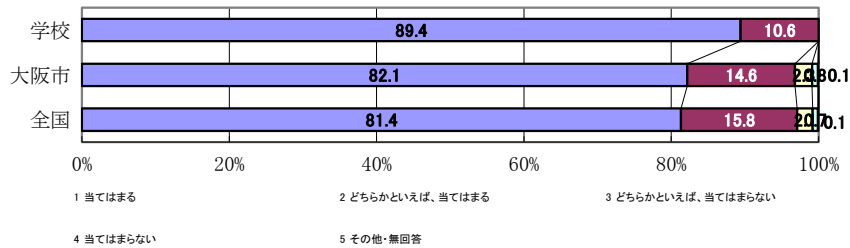
6

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



9

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



## 児童質問より

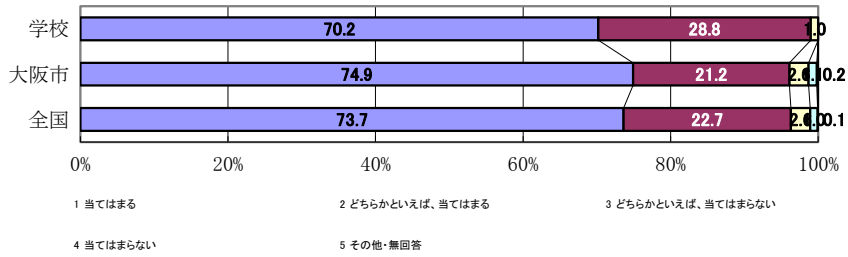
質問番号

質問事項

11

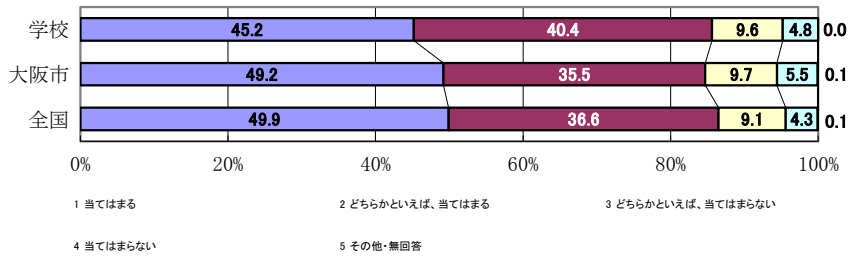
人の役に立つ人間になりたい  
と思いますか

1 2 3 4 5 6 7 8



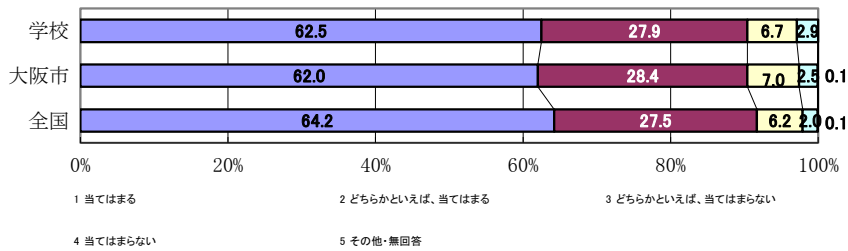
12

学校に行くのは楽しいと思っ  
ますか



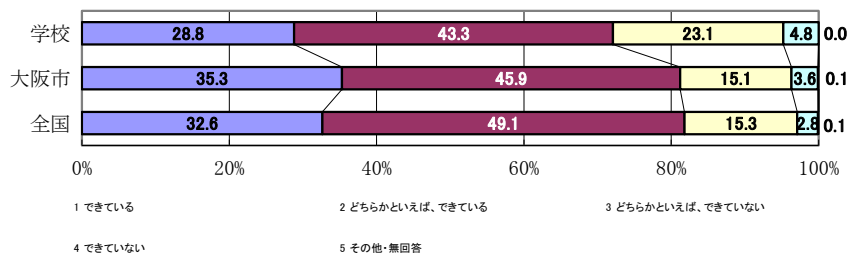
14

友達関係に満足していますか



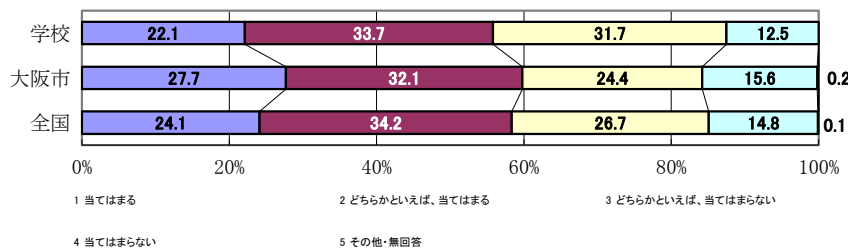
16

分からないことやよく知りたい  
ことがあったときに、自分で  
学び方を考え、工夫することは  
できていますか



45

国語の勉強は好きですか



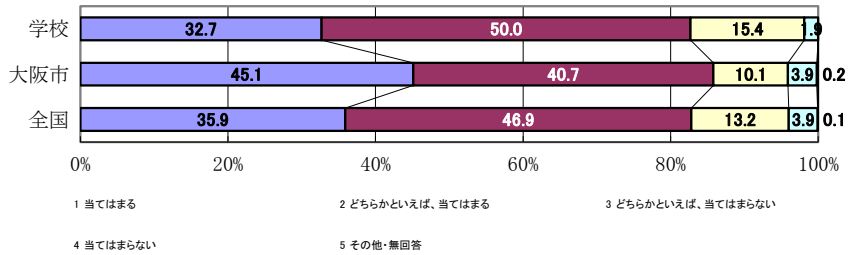
## 児童質問より

質問番号

質問事項

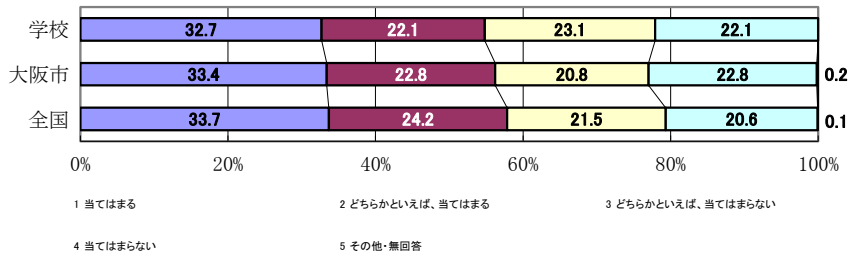
46

国語の授業の内容はよく分かりますか



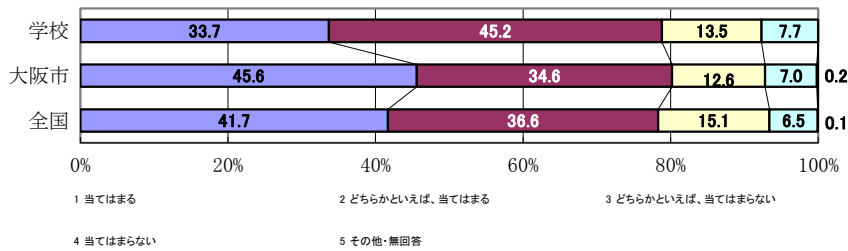
53

算数の勉強は好きですか



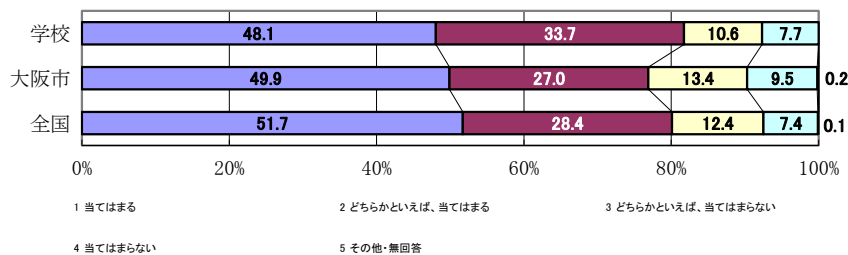
54

算数の授業の内容はよく分かりますか



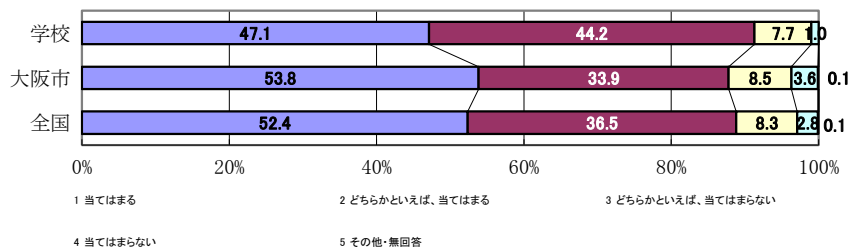
61

理科の勉強は好きですか



62

理科の授業の内容はよく分かりますか



## 学校質問より

質問番号

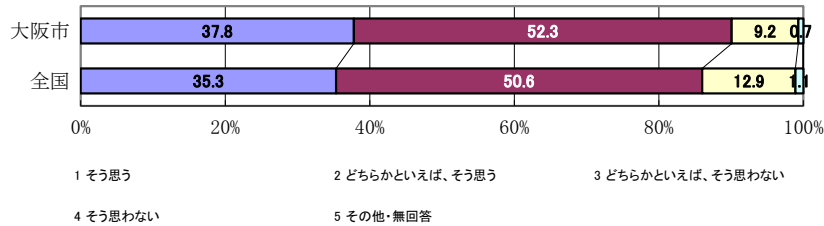
質問事項

8

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

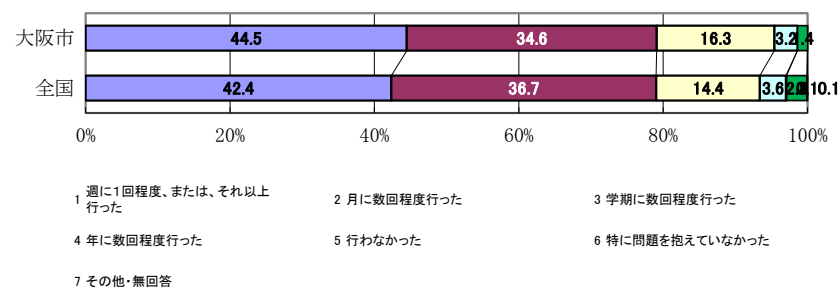
学校 「そう思う」を選択



11

前年度に、教員が授業で問題を抱えている場合、率先してそのことについて話し合うことを行いましたか

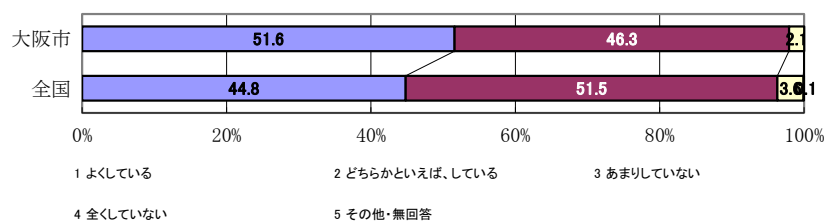
学校 「週に1回程度、または、それ以上行った」を選択



17

言語活動について、国語科を要しつつ、各教科等の特質に応じて、学校全体として取り組んでいますか

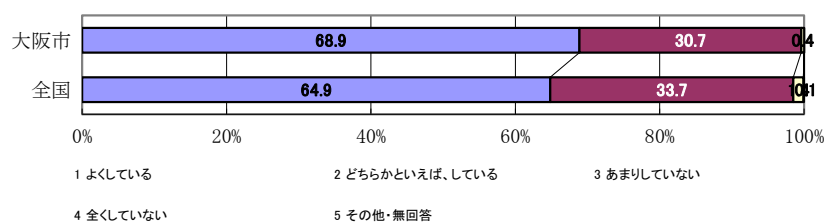
学校 「よくしている」を選択



18

授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか

学校 「よくしている」を選択



48

調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、授業で、学習上つまずいた児童に対する対応を行っていましたか

学校 「よく行えた」を選択

